

小学校の水泳授業に民間スイミングスクールを活用します

令和4年(2022年)6月14日(火)

箕面市では6月15日(水)から、箕面市立北小学校をモデル校として、民間スイミングスクールを活用した水泳授業を試行実施します。

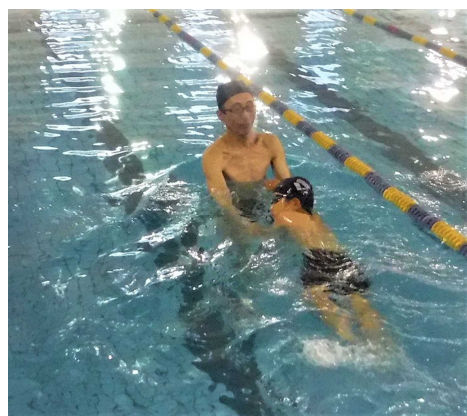
天候に左右されず環境の安定した民間プール施設で、計画的に水泳授業を実施することができ、児童が専門インストラクターから指導を受けることにより、泳力の向上をめざします。また、教員が専門インストラクターから水泳の指導方法を学び、水泳指導力を向上させることも目的としています。

今後、民間スイミングスクールを活用した水泳授業の教育的効果、財政効果や課題などを総合的に検証し、令和5年度以降の継続や、その他の学校への拡大について検討します。

1. 事業概要について

(1) 民間スイミングスクール活用事業概要

- ①実施校・対象児童: 箕面市立北小学校
全児童 252名(令和4年5月1日現在)
 - ②委託先業者: かやの中央スイミングスクール
(所在地: 箕面市萱野4丁目2-10)
 - ③水泳指導回数: 6回(指導回数は例年どおり)
 - ④移動方法: スイミングスクールバス
 - ⑤利用期間: 令和4年6月~12月
- ※参加出来なかった児童を対象に夏季と冬季に補講を実施予定



(2) 水泳授業概要

スイミングスクールの専門インストラクターが、泳力別に3から4つのグループに分け、1回あたり50分間水泳指導します。教員は水泳授業に付き添い、児童を見守るとともに、専門インストラクターの水泳指導方法を学びます。1回の授業で約50名の児童(2クラス)が参加します。支援学級に在籍する児童など個別対応が必要な児童については、ノウハウのある専門インストラクターが、教員と連携しながら、一緒に水泳指導します。

(3) 授業スケジュール<午前の部(3,4限)の場合>

- | | |
|-------------|------------|
| 10:25 | 学校発 |
| 10:45 | スクール着 |
| 11:00~11:50 | 水泳指導(50分間) |
| 12:05 | スクール発 |
| 12:25 | 学校着 |

2. 民間スイミングスクールを活用することにより期待されるメリット

- ・児童が専門インストラクターから指導を受けることにより、泳力を高めることができる。
- ・教員が専門インストラクターの水泳指導方法を学ぶことにより、水泳授業の指導力を高めることができる。
- ・気温や天候に左右されず民間プール施設を利用できるため、計画的に水泳授業を実施することができる。
- ・学校のプールの掃除や維持管理にかかる教員の負担を軽減することができる。

問い合わせ先

子ども未来創造局 学校教育室 電話: 072-724-6761